

令和元年度 第1回 こども・子育て支援会議 放課後事業部会 会議要旨

- 1 日 時 令和元年8月22日(木) 14:00~16:00
- 2 場 所 大阪市役所 7階 第6委員会室
- 3 出 席 者
- (委員) 岡田委員、岩崎委員、倉光委員、中谷委員、中山委員、名城委員、福永委員、藤田委員
- (本市) 平田こども青少年局青少年企画部長
椿谷こども青少年局企画部青少年課長
九之池こども青少年局企画部放課後事業担当課長
弘元教育委員会事務局指導部初等教育担当課長 他

4 議事要旨

<開会>

- 配付資料** 資料1:「こども・子育て支援会議放課後事業部会委員名簿」
資料2:こども・子育て支援会議条例等
・あいさつ、資料確認、傍聴者の確認

<議事>

(1) 大阪市こども・子育て支援計画(第2期)について

- 配付資料** 資料3:計画の趣旨・基本的な考え方について
資料4:計画策定スケジュール
資料5:量の見込みと確保方策について
資料6:大阪市こども・子育て支援計画(概要版)
資料7:こども・子育て支援に関するニーズ調査等結果
資料8:児童いきいき放課後事業における生きる力を育む取り組み~図書を事例として~
資料9:「大阪市こども・子育て支援計画(第2期)」の対象年齢について
資料10:計画策定にあたってのこどもや青少年を取り巻く課題

(事務局より)

- ・配付資料に沿って説明。

(委員からの主な意見)

- ・第1期計画を策定し取り組まれてきたことは、成果が出てきている。「放課後の居場所を提供する事業の利用状況」を見ると、「児童いきいき放課後事業」をはじめ利用率がぐっと上がっており、利用者ニーズに寄り添ったことをやってきたからだと思う。
- ・「各家庭の状況に応じた個別支援を行う」ためにはコーディネートをする人が必要になり、地域の連携が重要である。
- ・いきいきでも人材の確保が課題となっている。PTAのOBとしても微力ながら努力していきたい。
- ・生活習慣と自尊感情との関係は深い。食育や睡眠と自尊感情の関係があるので、家庭の生活リズムを啓発することも大切ではないか。